

頼りにされる町内会を 目指して

令和元年 11月4日

大平山丸山町内会

新たな活動

- 1. 防災活動の充実**
- 2. 地区計画の町内全域への拡大**
- 3. まちづくりの推進**
- 4. ホームページの活性化**

1. 防災活動の充実

2016～18年度

- ・無事黄旗、救急キット、防災手引きを各戸配付
- ・防災用品の充実(ハンドマイク、デジタル無線、AED他)
- ・防災地図作成、要支援者(ご希望者)を○マーク
- ・全戸に非常時用品備蓄呼びかけと代行購入
- ・3回の町内全体の防災訓練実施



2019年度

現在の体制: 187名(本部53名、安否確認134名)

・第4回防災訓練実施

・10月13日、防災本部開設

目 的 : 台風19号による町内の被害状況把握

活動内容 : 安否確認要員により

①要支援者宅訪問

②家屋、道路の目視点検

結 果 : 屋根、フェンス、倉庫の部分破損56件

2. 地区計画の町内全域への拡大 **住環境保全**

2017年

2月 大平山地区84区画に地区計画認定

9月 他の区画に

「地区計画拡大予備調査」

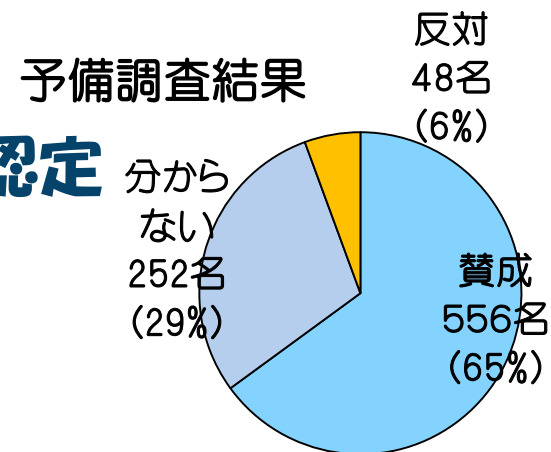
9月～ 「地区計画」啓蒙資料1～10号を戸別配布

11月 説明会4回実施

12月 臨時総会開催「地区計画拡大の進め方」承認

2018年

1月 地区計画検討委員会発足。3回会合



2月 地区計画指定の正式意向調査実施

| | 賛成 | 反対 |
|---------|-------|------|
| 権利者数ベース | 78.7% | 5.8% |
| 土地面積ベース | 77.2% | 6.2% |

4月 地区計画の要望書を市に提出

2019年

2月 町内全域に地区計画を認定

6月 重要項目(最低敷地面積、壁面の位置)を条例化

3. まちづくりの推進

「超高齢社会対応まちづくり先導事業」のモデル地区

住 民

大平山丸山町内会

学

東京大学

高齢社会総合研究機構(IOG)

機構長：大方潤一郎先生

「鎌倉市・都市計画審議会会長」

行 政

鎌倉市

まちづくり景観部
都市計画課

2017年度 5回の対話集会開催

**毎回、町内の有志30～50名がまちの課題を討議、
報告書作成**

2018年度 まちづくり推進委員会発足

◆基本理念◆

- お年寄りが健康自立寿命を延ばし、住み慣れた家でご近所とお付き合いしながら最期まで元気に暮らすことができるまちづくり**
- 子育て世代が住みたいと思うまちづくり**



3つの分科会活動開始

地域支え合い分科会

移動支援分科会

子育て支援分科会



2019年度

まちづくりアンケート実施。

回答728世帯(回収率75%)1204名

アンケート結果を分科会に反映

4. ホームページ(HP)の活性化

2016年度 町内の各サークル、団体に、行事の
事前告知、事後の報告を呼びかけ

現在 毎週のように、新しい記事を掲載

ねらい

★町内向け

- ☆町内の活動が一望できる
- ☆過去の活動のアーカイブ化(資料を保存、いつでも閲覧可能)

★外部向け

- ☆ここに住みたいと思う方への情報発信
- ☆メディア、行政などにおける認知度向上